

JAZZ×バロックが生み出す未知なる化学反応

YAMASHITA Yosuke × SUZUKI Masato



2人が繰り広げる熱狂に刮目!

リサイタル・シリーズ

Vol. 2

2022.3.4[金] 19:00開演(18:00ロビー開場)

東京芸術劇場コンサートホール

全席指定(税込) ¥5,000 / 高校生以下¥1,000

発売日: 芸劇メンバーズ先行 11.20[土] / 一般発売 11.27[土]

お申込み・お問合せ: 東京芸術劇場ボックスオフィス(休館日を除く10:00~19:00)

0570-010-296 <https://www.geigeki.jp/t/>

主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場 協賛: スタインウェイ・ジャパン株式会社

PROGRAM *山下Solo **鈴木Solo

コズマ/枯葉*

Kosma: Autumn Leaves

モーツアルト/ロンド イ短調 KV511**

Mozart: Rondo in a minor, KV511

ガーシュウィン/ 3つの前奏曲

Gershwin: Three Preludes

J.S.バッハ/平均律クラヴィーア曲集より

J.S.Bach: From "The Well-Tempered Clavier"

ほか

東京
芸術
劇場

Tokyo
Metropolitan
Theatre

シリーズ第2弾は異なるスタイルのふたりによる競演が実現!

YAMASHITA Yosuke

ジャズ界の最先端を走り続ける異才 山下洋輔と多彩な活動で時代を駆け抜ける寵児 鈴木優人。
指揮者とソリストとして共演を重ねているふたりの、2台のピアノによる競演が実現! バッハから即興まで、

異なるスタイルによるめったにない顔合わせは必聴。

この機会でしか味わえない一期一会の演奏をぜひお楽しみください。

鈴木優人さんは、「麻布学園OBオーケストラ」で何度も一緒にしている。彼もぼくと同じ麻布学園の出身なのだが、東京芸大に進み、さらにヨーロッパで研鑽を積んだという異色の経験の持ち主だ。その鈴木君が卒業生を集めて作ったオーケストラで、なぜか毎回ぼくがガーシュウィンの「ラプソディ・イン・ブルー」を弾くのが恒例になっている。結成以来ほぼ毎年コンサートを実現させているのも、彼の実力と人望の賜物だろう。

さて今回は、オーケストラではなく、ピアノ二台で何かやろうというお申し出だ。考えてみれば、彼とちゃんとした形でピアノ・デュオをするのは初めてだ。ぼくが出演する以上、即興演奏の場面がふんだんに出てくるだろう。どんなコンサートになるか、ぼく自身もとても楽しみにしている。

憧れの大先輩である山下洋輔さんと今回VSのシリーズで「競演」できるのは本当に光榮なことです。洋輔さんはあらゆる既成概念にとらわれず、ジャズという音楽を通して壁を壊して来たレジンドです。バッハやモーツアルトなど、クラシックの大作曲家たちもまた、それぞれの世界において、新しいスタンダードを作つきました。今回の舞台でもきっといろいろなものが壊れ、そして新しい音楽が生まれていくと予感します。どうぞお楽しみに!

リサイタル・シリーズ「VS」(ヴァーサス)。本シリーズは、「ピアノ・デュオ(2台のピアノ)演奏」によって、2人の異なる個性を持つピアニストが、それぞれの表現力や感性、技術がぶつかり合うことで生まれる、ライブでしか味わえない熱狂的な空間を創造する、新しい形のリサイタルです。

「VS」というと、「衝突」や「戦い」というイメージが強く、「ハーモニー」、「アンサンブル」という音楽の要素から、かけ離れていると感じられるかもしれません。しかし、敢えて「VS」という挑戦的なシリーズ・タイトルを提示したのは、初顔合わせとなる2人のピアニスト、ジャンルの違う2人のピアニストなど、表現の交歓の中で即興的に生まれていく、予想することのできない「衝突」を、お客様も一緒に体感していただきたいという思いから。そして、本シリーズが2台のピアノにこだわる理由は、そのレパートリーの多さ、表現の多彩さもあります。同じ楽器だからこそ生まれる、密な関係性が東京芸術劇場コンサートホールの空間にも負けない、表現の可能性を含んでいるからです。

2人のピアニストの共演&競演。その奇跡的な一瞬をぜひ目撃してください。



©Marco Borggreve

東京藝術大学及び同大学院修了。オランダ・ハーグ王立音楽院修了。令和2年度(第71回)芸術選奨文部科学大臣新人賞、第18回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第18回ホテルオークラ音楽賞受賞。バッハ・コレギウム・ジャパン(BCJ)首席指揮者、読売日本交響楽団指揮者/クリエイティヴ・パートナー、アンサンブル・ジェネシス音楽監督。NHK交響楽団、読売日本交響楽団等と共に演奏するほか、パロックオペラの制作、上演にも取り組む。NHK-FM「古楽の楽しみ」レギュラー出演。録音はBCJとのJ.S.バッハのチェンバロ協奏曲集(BIS)、アントワント・タメスティとのデュオ(Harmonia Mundi)など多数。調布国際音楽祭エグゼクティブ・プロデューサー。九州大学客員教授。

Twitter
@eugenessuzuki
Facebook & Instagram
masatosuzukimusic

チケット発売日

▶ 芸劇メンバーズ先行(WEB先着)

11.20[土] 10:00 ~ 11.26[金] 23:59

▶ 一般発売 11.27[土] 10:00 ~

会場

東京藝術劇場

〒171-0021豊島区西池袋1-8-1

TEL 03-5391-2111

▶ JR・東京メトロ・東武東上線・西武池袋線
池袋駅西口より徒歩2分。
(駅地下通路2b出口と直結しています。)



その他の公演

2021.12.8[水] Vol.1

出演: 反田恭平×小林愛実

完 売 御 礼



2022.3.25[金] Vol.3

出演: 塩谷哲×大林武司

先行発売: 12.4[土]

一般発売: 12.11[土]



[東京藝術劇場託児サービス]

株式会社ミラクス ミラクシッター

Tel: 0120-415-306 (平日9:00~17:00)

*有料・定員制・土日祝を除く

希望日1週間前迄に要予約

[ご来場いただくお客様へ]

東京藝術劇場では、新型コロナウィルス感染症対策を実施しております。ご来場いただく際は、必ずホームページで注意事項や公演の最新情報をご確認の上、マスク着用にてご来館ください。また、体調不良が認められる場合は、ご入場をお断りする場合がございます。予めご了承ください。